

令和3

第28号

□ 公立高校入試

一昨年度から、新しい入試制度へ変更になりました。令和4年度入学者選抜要項はまだ公表されていませんので、昨年度の内容についてお伝えします。試験日は公表されていますのでお知らせします。尚、変更点などは進路だよりでお伝えします。公立高校の入試制度は、大きく分けて2つの日程になります。「第一次募集」と「第二次募集」です。合格したら、必ずその高校に入学することになります。

<第一次募集>

本試験：令和4年3月 4日（金）

追試験：令和4年3月10日（木）

※やむを得ない事由で本試験を受験できなかった生徒が対象。検査内容は本試験に準ずる。

検査内容：学力検査【国語，数学，社会，英語，理科】

※学校によっては作文・面接・実技の試験を実施。検査日が2日間になる場合もあり。

昨年度実施校 面接：宮城広瀬高校，泉高校英語科，仙台商業高校，宮城農業高校

実技：宮城野高校美術科，利府高スポーツ科

合格発表：令和4年3月16日（水）

選抜方法：共通選抜と特色選抜の2通りで合否判定

①共通選抜

・募集割合は、募集定員の50～90%とする。ただし、体育及び美術に関する学科並びに定時制課程においては10～90%の範囲内で設定する。

・学力検査点500点（5教科×100点）

・調査書点195点（5教科×評定×3年間，技能教科×評定×3年間×2）

⇒相関図をもとに、その両方の満点に近い者を上位として、

上位の者から審査し、共通選抜の募集人数分を選抜する。

②特色選抜（各高校が弾力的に倍率を決めることができる）

・募集割合は、募集定員の10～50%とする。ただし、体育及び美術に関する学科並びに定時制課程においては10～90%の範囲内で設定する。

・学力検査点【5教科総得点×各高校で定めた倍率】

・調査書点【各教科学年の評定×各高校で定めた倍率】

・面接実技作文点【各高校が定めた得点分布】

（例）学力検査 数学200点（2倍）
英語評定2倍



※ 選抜の順序・方法等は各高校によって異なります。

※ 選抜方法は高校側でどのように選抜するかを示したものであり、受験生が出願時に選択するものではありません。

<第二次募集>（第一次募集の合格者が定員に満たない学校で実施）

出願条件：すべての高等学校に入学手続きができていない生徒

検査日：3月23日（水）

検査内容：第一次募集に準ずる。学力検査は国語・数学・英語から1教科以上実施。

合格発表：検査日当日または翌日